

おしんじゆくの教育

平和宣言都市・環境宣言都市
新宿区

第77号 平成19年(2007年)12月15日 発行

編集・発行 / 新宿区教育委員会 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎3209-1111 <http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/>

★★★★★★★★ 入学前プログラム ★★★★★★★★★★ 「ともだち★たくさん★つくるうよ」

新宿区では、来年4月に小学校に入学する子どもとその保護者を対象に、小学校生活をスムーズに始めるためのプログラム「ともだちたくさん つくろうよ」を区立小学校全29校で実施しています。

同じ小学校に入学する子どもと保護者が、それぞれ遊びや学びを共有することで、子どもどうし、大人どうしが知り合うとともに、ワークショップ(体験的活動)を通して入学前の不安を解消することなどを目的としています。

今回紹介する2校を含む9校では、第1回は11月の就学時健康診断時に、第2回はその後の土・日曜日に、内容の異なるプログラムを各校2回ずつ実施しました。

残りの20校は、新1年生保護者会時に開催します。入学に向けて忙しい時期ですが、お子さんが入学後の学校生活をスムーズに送るためにも、積極的にご参加ください。特に、第2回は土曜日や日曜日に行いますので、平日は出席できない保護者のご参加をお待ちしています。

問合せ 生涯学習振興課地域教育係
☎(5273)3147

★子どもむけプログラム
「ともだち たくさん つくろうよ」
～友だち作りや子どもの積極性を引き出すプログラム～

★保護者むけプログラム
「ハートフルコミュニケーション」
～子どもの自立を助ける親のワークショップ～

第1回 (11月1日：鶴巻小学校)

健康診断を終えた子どもたちが18人全員そろって、「劇団風の子・東京」の大森さんの劇遊びが始まりました。子どもたちは、すっかり「お話」に夢中です。

「お話」の後はゲームの時間。大森さんの合図で、石に変身したり、二人一組になって木になったり。初めて会った子どもどうしも胸につけた名札を見て名前を呼び合いながら、楽しそうに一緒に遊んでいました。



子どもたちが楽しい時間を過ごしている間、保護者は別教室でコーチングのプロである講師から、子育てに効果的なコーチングを学びました。コーチングは子どもが持っている潜在的な力を無理なく引き出し、保護者自身も充実感を得られるコミュニケーション方法です。

第1回は、グループに分かれて保護者同士の自己紹介や小学校入学にあたり不安に思っていることなどを中心に話し合うワークショップを行いました。



第2回 (11月4日：花園小学校)

前回のプログラムで顔見知りになった子どもたちは、部屋に入るとすぐに仲良く遊び始めました。

第2回は、謎解きゲームをしながら学校探検をしました。1枚目のカードに書いてあったのは「ギターマンを探せ!」。階段のところに展示してある6年生の作品、「ギターマン」を見つけると、次のメッセージが隠れていました。メッセージどおりに学校内を歩き回った子どもたちが最後にたどりついたのは最上階の第二アリーナでした。

子どもたちがアリーナの真ん中に寝転んで「花園ドーム開け!」と呪文を唱えると、ドーム天井の屋根が開いて雲ひとつない真っ青な空が現れました。「すご~い」子どもたちからは大歓声があがりました。



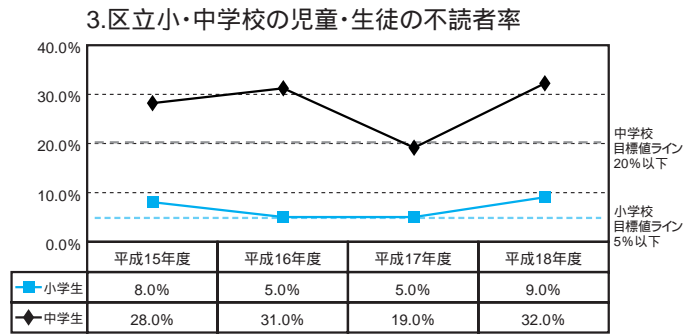
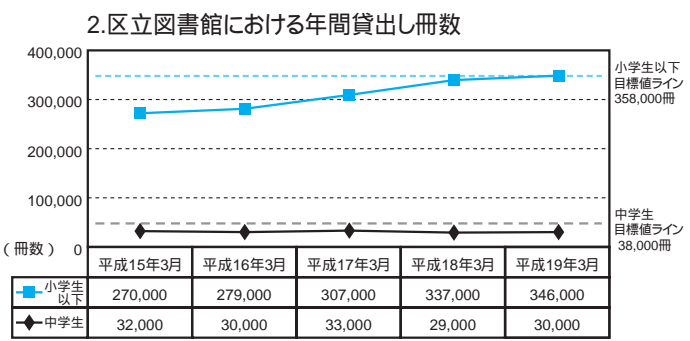
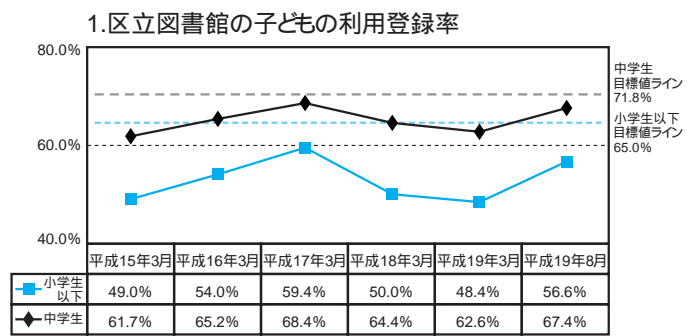
第2回も前回と同じ講師による子育てに関する講義とグループごとのワークショップを行いました。

子どもの小学校入学にあたっては、保護者も幼児の頃のように子どもができないことをすべてやってあげるのではなく、子どもの自立を助けながら見守っていくように子育ての姿勢を変えていく必要があります。

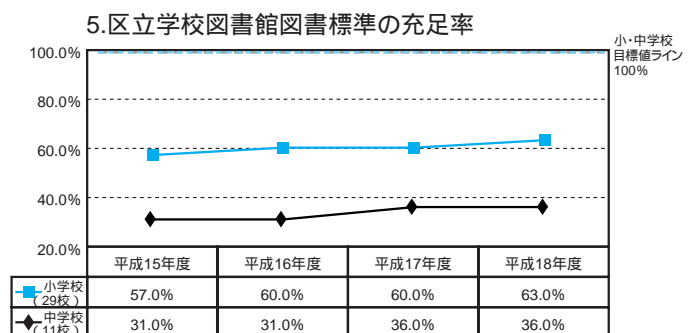
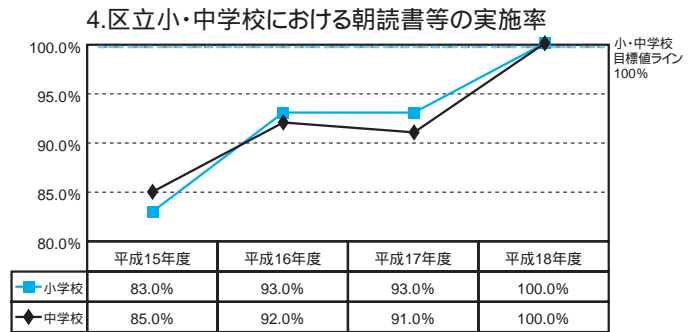
講師からは、子どもの自立を助けるために、保護者が子どもから引き出したい3つの力として「愛すること」「責任」「人の役に立つ喜び」が示され、具体的にどのように子どもと接していけばいいのかを学びました。



2回の活動を通して、子どもたちはすっかり仲良しになって、「来年の入学式が楽しみ!」といいながら帰っていきました。また、保護者からも「初めての子どもで、知り合いもいなかったのが不安でした。みなさんが同じような心配をかかえていることがわかったり、子どもへの夢を話すことができてほっとしました」という感想が聞けました。さっそく、お互いの連絡先を交換するなど、親子ともども小学校入学前の大切な時期に充実した時間を過ごすことができたようです。



不読者率...1ヶ月間に本を1冊も読んでいない児童・生徒の割合



小学生以下：乳幼児から小学6年生まで

第6回 新宿シティハーフマラソン

スペシャルラン参加者募集中!!



ひよこの部

今回は、より多くの人に参加していただける種目として、国立競技場のトラックを歩いてゴールしてもいい「スペシャルラン(障害者・70歳以上・小学生)」を新設しました。隣接の明治公園では、ライブ「新宿onステージ」の開催や、物産展や模擬店の出店もあり、マラソンに参加しない方でも十分に楽しめる1日となっています。ぜひ国立競技場・明治公園へご来場ください。ハーフマラソンとひよこの部は受付終了しました。

【日 時】平成20年1月27日(日)
ハーフマラソンの部 9時15分～ 10kmの部 12時20分～
健康マラソン3kmの部 11時50分～
健康マラソン2kmの部 11時55分～
ひよこの部 12時25分～ スペシャルラン 9時30分～
【場 所】国立競技場、明治公園

問合せ (財)新宿区生涯学習財団 事業課
☎(3232)7701

大会開催中は交通規制が行われ、コース周辺の皆様にご迷惑をおかけいたします。何卒ご了承ください。

「新宿区子ども読書活動推進計画」目標達成状況

1 区立図書館の子どもの利用登録率
「新1年生の利用者登録」事業を平成16年度から実施し、平成19年度は幼稚園・保育園にも利用登録の拡大を図りました。策定時から小学生以下は7.6ポイント、中学生は5.7ポイント増加しています。

2 区立図書館における年間貸出し冊数
小学生以下と中学生の合計貸出冊数は、毎年度増加しています。特に、小学生以下では、7万6千冊増えています。

3 区立小・中学校の児童・生徒の不読者率
朝読書の実施や読書週間・読書月間の設定などに取り組みましたが、年度によってばらつきが見られます。

4 区立小・中学校における朝読書等の実施率
平成18年度末、小・中学校とも実施率は100%(一部実施を含む)で、目標値も達成しました。今後この水準を維持するよう取り組んでいきます。

5 区立学校図書館図書標準の充足率
平成18年度末現在、区立小中学校は30校中19校(63%)、区立中学校は11校中4校(36%)で学校図書館図書標準を満たしています。図書標準を満たしていない学校は、19年度中に達成する予定です。

6 区立小・中学校の児童・生徒の不読者率
朝読書の実施や読書週間・読書月間の設定などに取り組みましたが、年度によってばらつきが見られます。

7 区立学校図書館図書標準の充足率
平成20年3月に、「第二次新宿区子ども読書活動推進計画」を公表する予定です。策定にあたっては、現計画の基本的な考えを引き継ぎ、これまでの施策の成果や取り組み内容を検証して、より実効性の高い計画にしていきます。

中央図書館
☎(3364)1421

みんなで食を考えよう!

子どもたちが、生涯にわたって生き生きと暮らすことができるようにするためには、食に関する正しい知識を身に付け、健全な食生活を実践できるようにすることが大切です。そこで、新宿区内の各学校(園)では、家庭・地域と連携を図りながら、食に対する感謝の気持ちを育てたり、食事を通じてよりよい人間関係を身に付けたりすることを目指し、子どもの実態に応じた「食の教育」に取り組んでいます。

富久小学校「食べることを楽しもう」
「今日はハッピーキャロットの日だよ!」という先生の声に、子どもたちはカレーライスの入った自分の器をのぞきこみます。桜や犬の形にくりぬかれたにんじんが入っていればラッキー賞で、校長先生からヒミツのプレゼント。毎月この取り組みを始めるようになったら、みんなにんじんが好きになりました。

富久小学校では、毎日の給食の時間を食育の重要な機会としてとらえ、さまざまな取り組みを進めています。毎月19日の「食育の日」には、音楽や図工の先生が各クラスで給食を食べ、はしの持ち方や食べるときの姿勢など全学年同じテーマを設け、マナーを教えています。給食室からは、毎日「103(とみ)Qだより」が配られるので、給食を作っている人の気持ちを知ることができ、感謝の気持ちも育っています。また、教科の時間にゲストティーチャーとして地域の方を招く学習も積極的に行っています。3・4年生の『マナーって大事だね!』では、地元レストランのシェフがゲストティーチャー。先生が「これから、お城の王子様、お姫様になって食事をしてもらいます」と伝えると、子どもたちの背筋がピンと伸びます。帽子と白衣を身に付けて登場したシェフがナイフとフォークの使い方をていねいに教えてくれました。「よく噛んで食べるとどんな味がするかな」とシェフに問いかけられると、「ごはんって、よく噛むともっとおいしいね」と元氣よく答えていました。

他にも、『お米マイスターにご飯の秘密を聞こう!』では米穀店、『噛むことって大切だね』では学校歯科医を招くなど、地域の方に協力していただきながら「食」を考える機会をたくさんつくっています。これからも、学校全体で食育に取り組み、保護者や地域の方とも連携しながら、食べることの楽しさや大切さを感じたり、感謝する気持ちを育てていきたいと考えています。



学校選択制度

～保護者アンケート集計結果～

【調査方法】 区立学校に在籍している小・中学校の1年生の保護者を対象とし、学校を通じて配布・回収しました
【実施期間】 平成19年7月

	配布数	回収数	回収率
小学校	1,380	1,133	82.1%
中学校	977	820	83.9%

問合せ 学校運営課学校運営支援係
☎(5273)3089

原則として、回答の多かった上位3項目を掲載表示している%は回収数に対する割合
ただし、Q2のみ通学区域外の学校に入学した人の回収数に対する割合

Q1 入学した学校はどこですか

	小学校			中学校		
	17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度
通学区域の学校	79%	78%	74%	74%	76%	72%
通学区域外の学校	20%	21%	24%	24%	22%	26%
新宿区外から通学している	1%	1%	2%	2%	2%	2%

Q2 通学区域の学校を選ばなかった理由(複数回答可)

理由	小学校			中学校		
	17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度
子どもの友人関係	37%	49%	45%	53%	53%	63%
自宅からの距離・通学の安全	43%	43%	44%	22%	26%	25%
兄・姉が他校に通学している	22%	26%	15%	9%	14%	10%
学校のイメージ・評判	18%	24%	28%	32%	42%	41%

四谷中学校「よりよく生きるための食育」
四谷中学校では、平成18年度から食に関するアンケートを行っています。朝食を食べてこない生徒が8.4%、朝食は主食のみという生徒が23.3%(数値はいずれも平成18年度)という結果や、教室でも午前中元気がない生徒が見られたことから、総合的な学習の時間を中心に、積極的に食育に取り組み始めました。

『自分で朝食が作れるようになる!』は1年生のテーマ。食事のバランスガイドを使って、普段の食生活を振り返るとともに、朝食の献立を工夫して作成しました。バランスのよい朝食が一日の栄養バランスもよくすることにつながると気づいたようでした。アンケートでは家族と一緒に食事をとらない生徒がいることもわかりました。そこで、2年生では、家族とのコミュニケーションを深めるきっかけとしてほしいと、『家族のための夕食を作ろう!』をテーマに調理実習を行いました。また、伝統食を学ぶために講師を招き、祭りずし(食材でいろいろな絵柄を表現するずし)の実習を行ったときは、希望する保護者にも参加していただきました。「家でも作ってみたい」という生徒も多く、家庭での実践につながる取り組みになりました。また、学校の近くでレストランを経営している三國清三氏による講演「食の大切さと生き方」には全校生徒が参加しました。「良い食は、良い人を育てる、という言葉が印象に残った」「味覚、五味の大切さを知った」「大変なときこそ、もうひとがんばりすることの大切さを学んだ」という生徒の感想からも、「食」の大切さを実感する貴重な経験になりました。

平成19年度のアンケートでは、朝食を食べてこない生徒が少し減りました。今後も、毎日の学習や運動の基礎となる「食」について、生徒が自立し、主体的に考えていけるよう、食育に取り組んでいきたいと考えています。



Q3 選択した学校(通学区域を含めて)に入学してよかったですか

	小学校			中学校		
	17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度
入学満足度	95%	94%	95%	94%	94%	93%

[大変満足している] [満足している] と回答した人の合計

1 大変満足している (複数回答可)

理由	小学校	中学校
自宅からの距離・通学の安全	24%	13%
子どもの友人関係	19%	14%
通学区域の学校だから	17%	11%

2 満足している (複数回答可)

理由	小学校	中学校
自宅からの距離・通学の安全	44%	41%
子どもの友人関係	27%	41%
通学区域の学校だから	31%	32%

3 満足していない (複数回答可)

理由	小学校	中学校
先生の指導や熱意	1%	2%
子どもの友人関係	2%	2%
学校公開・見学での印象	1%	1%

「しんじゅくの教育」編集担当は、皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。また、「新聞を購読していない等」郵送を希望の方は「希望の方へ」連絡ください。教育政策課企画調整係 ☎(5273)3074

特別展

三百年祭記念
「関孝和と和算の世界」



今年、日本の数学「和算」を世界レベルにまで引き上げた「算聖」関孝和が亡くなって300年を迎えます。関孝和は、甲府藩士から幕府旗本となり、一時区内に住んだこともあり、牛込浄輪寺に葬られた関係もあって、新宿には大変ゆかりが深い人物です。さらに新宿には、藤田貞資など22名の名だたる江戸時代の和算家が関係しており、43面もの和算の絵馬(算額)が各地の寺社に奉納されていました(現存するものはありません)。

本特別展では、貴重な関の肖像画や和算書を展示し、関の生涯、著作とその業績を紹介するとともに、近年関心の高まっている和算の世界を楽しくご案内いたします。

会期中は記念講演会、子ども向け和算教室等の関連イベントを行います。詳細はホームページまたは左記問合せ先まで。

【会期】平成20年1月19日(土)～3月2日(日)

【会場】新宿歴史博物館 地下1階 企画展示室

【時間】9時30分～17時30分(入館は17時まで)

夜間開館：左記の10日間は20時まで開館(入館は19時30分まで)

1月25日(金)、2月1日(金)、8日(金)、15日(金)、22日(金)、26日(火)、27日(水)、28日(木)、29日(金)、3月1日(土)

一般300円 小・中学生100円(20名以上の団体は半額)

常設展示とのセット券500円

【共催】新宿区・新宿区教育委員会・関孝和三百年祭記念事業実行委員会

【協力】東京理科大学近代科学資料館・NPO法人和算を普及する会・和算研究所

新宿歴史博物館
問合せ
☎(3359)2131

プラネタリウムのお知らせ

コスミックセンタープラネタリウムでは、季節プログラムを毎月3回(原則)上映しています。また、星空コンサートやおはなし会などの企画プログラムを毎月1回開催しています。大都会新宿の「癒しの場」へどうぞお越しください。

【会場】コスミックセンタープラネタリウム
問合せ (財)新宿区生涯学習財団 事業課 ☎(3232)7701

プラネタリウム 冬プログラム

オリオン座、シリウスやふたご座など、冬を代表する星座や星をたどりながら、星座のなり立ちをご紹介します。ハト座にまつわるノアの箱舟の物語もお楽しみいただけます。

【日時】12月16日(日)・22日(土)・26日(水)・27日(木)、20年1月12日(土)・20日(日)・26日(土)、2月9日(土)・17日(日)・23日(土)、3月8日(土)
いずれも10時30分、13時30分、14時50分から開始(30分前より受付) 途中入退場不可

【定員】先着150名
【入場料】高校生以上300円 幼児・小中学生無料

プラネタリウム クリスマス星空コンサート

ピアノ・ベース・ドラムによるジャズコンサート。満天の星空の下、一人で、ご家族やお友達、恋人同士で、素敵なクリスマスを過ごしませんか?

【日時】12月21日(金)19時開演(18時30分から開場・チケット販売)
【定員】先着140名
【チケット】高校生以上800円、3歳から中学生400円 途中入退場不可。3歳未満の入場は応相談

「新宿子どもほっとライン」

電話してね！
ひとりで悩まなくてもいいんだよ
手紙も待ってるよ

☎03-5273-3531
(平日の昼12時～夜10時)

いじめ相談電話「新宿子どもほっとライン」を開設しています。専門の相談員がいじめなどで困っていること、悩んでいることなどのお話を伺います。保護者からの相談も受け付けていますので、ぜひお気軽にご相談ください。



【電話】5273 3531 (平日の昼12時～夜10時) *12月から受付時間が変わりました。
【手紙】〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 新宿区教育委員会 新宿子どもほっとライン宛 *手紙のお返事は電話でいたします。よろしければ電話番号をお書きください。
【書き込み相談】新宿区ホームページ(<http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/>)での書き込み相談もできます。*返事は電話になります。

ポスターと手紙相談用のレターセットを配布しています。必要な方はお問い合わせください。 教育指導課 問合せ ☎(5273)3084

放課後子どもひろば遊び支援者募集

「放課後子どもひろば」は、平日の放課後や長期休業中に子どもたちが元気に遊び・学ぶため、小学校内に開設する集いの場です。遊び支援者は、広場に参加する子どもたちがみんな楽しく安全に過ごせるように、見守ることが役目です。子どもたちの健やかな成長のためにご協力いただける方でしたら、経験や学歴、国籍は問いません。未来を担う子どもたちの健やかな成長のために、あなたの力を活かしてみませんか?

【時間】平日の放課後(原則)1日4～5時間 最長18時まで
【場所】落合第四、戸塚第二、鶴巻、柏木 各小学校
【対象】満18歳～64歳 国籍・学歴不問
【時給】900円 【交通費】実費(1日500円まで)

問合せ (財)新宿区生涯学習財団 事業課 ☎(3232)7701

新宿歴史博物館の休館

館内燻蒸作業および年末年始のため休館いたします。

【休館日】館内燻蒸作業による臨時休館日
12月21日(金)～28日(金)
年末年始の休館日
12月29日(土)～平成20年1月3日(木)

問合せ
新宿歴史博物館(三栄町22)
☎(3359)2131

新宿区立図書館の休館

図書館システム更新および年末年始のため、休館いたします。

【休館日】12月25日(火)～1月4日(金)
なお、通常図書整理日として休館している第2木曜日、第3木曜日は開館します。

12月13日(木)は、四谷・角筈・大久保図書館が開館。
12月20日(木)は、中央・こども・鶴巻・西落合・戸山・北新宿・中町図書館が開館。

問合せ
中央図書館(下落合1)
☎(3364)1421 98

新宿区教育委員会の動き

教育委員会について
教育委員会は、区議会の同意を得て区長が任命した5名の委員で構成する合議制の執行機関です。会議は、毎月1回第1金曜日(都合により変更あり)に定例会を、また、必要に応じて臨時会を開催して、教育行政の基本的施策の決定や議案の審議をするほか、諸事項について事務局から報告を受けています。今号では、平成19年7月6日から11月30日までに開催された教育委員会の主な議決事項等をお知らせいたします。

教育委員会委員の辞職について
内藤頼誼委員が、区長及び教育委員会の同意を得て12月11日に辞職しました。

議案
新宿区立館山塩見臨海学園の廃止について
新宿区立社会教育会館の廃止について
新宿区指定文化財の指定について
公の施設の指定管理者の指定について
新宿区教育委員会委員辞職の同意について
平成20年度新宿区立幼稚園及び子ども園における学級編制方針について
「新宿区教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例」に関する意見聴取について

報告事項
新宿区幼児教育推進会議第一次報告について
牛込地区学校適正配置に関する懇談会の設置について
入学前プログラム事業(健康診断時)の実施概要について
「第二次新宿区子ども読書活動推進計画」素案について
新宿区立女神湖高原学園指定管理者の事業評価について
平成20年度組織改正について

教育委員会はどなたでも傍聴できます
会議の日時、場所、議案については、区役所本庁舎の門前掲示場に掲示しています。傍聴をご希望される方は、開始時刻の10分前までに会議場へお越しください。その場で傍聴券をお渡しします。ただし、お酒を飲んでいる等傍聴するのに不適当と認められるときや会議場の都合で多くの方が入場できないときには、傍聴をお断りする場合があります。また、議案等の内容が個人情報に関係するなど会議を公開することが不適当と教育委員会が決定した場合は、非公開とすることもありますので、あらかじめご了承ください。

教育政策課管理係 問合せ ☎(5273)3070